



校長室だより

校長 山崎 聡子

全校朝会

11月28日(火) 体育館にて全校朝会を行いました。アグネス・チャンが書いた絵本「ともだちをたすけるのは、いちばんしあわせなこと！」(潮出版社)を紹介しました。あらすじは次のとおりです。

・・・・・・・・・・・・・・・・

雨の日に傘を忘れた転校生の女の子メイちゃんの困っている姿を目にした男の子しょうちゃん。メイちゃんの家が遠い場所にあることを知り、雨の中を帰ったら風邪をひいてしまうと心配したしょうちゃんはメイちゃんに傘を貸します。そのことを知ったしょうちゃんのママが、傘を貸したことをたたえ、「ともだちをたすけるのは、いちばんしあわせなこと」と伝えます。傘を貸したことをきっかけにメイちゃんとしょうちゃんは仲良しになります。自分の友達にもメイちゃんを紹介していく中、メイちゃんの笑顔があふれる様子を見て、しょうちゃんの心が温かくなっていきます。そしてママがしょうちゃんに語った言葉が心の中にひびき渡ります。「ともだちをたすけるのは、いちばんしあわせなこと」

・・・・・・・・・・・・・・・・

絵本を紹介した後に、学校の中にも助け合いの場面がたくさんあることを伝え、写真を通して紹介していききました。

学校生活の中で見られるすてきな姿は、日々いたるところで見られます。児童会からも「助け合いプロジェクト」を企画し、全校に発信しています。友達に助けってもらって嬉しかったこと等を自由に書いてもら

い、学校の中でどのような助け合いがあるのかみんなで共有できるように、校内3ヶ所に掲示してあります。子供たちも立ち止まって、書かれているコメントに目を通しています。すてきな動きを知り、友達の力になる視点が広がっていくといいなあ、いい動きが高まっていくといいなあと思いながら、子供たちが発信してくれた内容を私も読ませてもらっています。みんなが安心して過ごせる、より良い学校を目指し、児童会の子供たちが環境を整えてくれたことに嬉しい気持ちでいっぱいです。

相手に寄り添い、温かな思いで関わろうとする姿等、一人一人の中にある人を思いやる気持ちが行動として表れる時、その姿は本当に美しいと心から思います。その美しさは、周囲を明るく照らしていきます。アグネス・チャンの絵本の最後のコメントに、「友達を助けると自分も幸せになるんだ」と書いてありました。自分の美しさを輝かせることは、自分も助けってもらった人も、それを見ている周囲の人たちもみんなが幸せになるのだと考えます。だからこそ一人一人がもつ美しさを輝かせたならば、今以上に明るくすてきな学校になっていくのではないかと日々思っています。

今回、子供たち、保護者の皆様、地域の皆様、教職員のすてきな姿を朝会で紹介することで、さらにその美しさが広がり、相武台東小学校が、さらにより良くなっていくことを願いながら朝会を行いました。みんなで助け合って、さらにすてきな学校をみんなの力で創り上げていきたいと思います。朝会を終了しました。